

やなせがわ

広報



(ウズアジサイ)

第31号

発行

2010年6月13日

柳瀬川町内会

広報部



鈴木でございます！

この地に来て十年余り、毎年のことだが、桜の季節にはこの地に住む幸せをしみじみ感じる。
冬は柳瀬川対岸の田んぼを勢いよく吹き渡る北風につぼめていた肩も、この時期には桜の蕾と同じように開いていく。イマとばかりに人々が桜の土手を行き交う。

5班・鈴木利也

ここに住む
幸せの花見

「町内花見会」!!
青天井にゴザを敷き、今年
は新調の横断幕を飾り、好天
の下、お手製の「豚汁」「漬け
物」に差し入れの「お酒」が
加わり、昼からの宴席。役員
の方々のご努力で、時間どお
りの開宴。
食し、呑み、春の
陽を浴びたせい、か、
参加者皆さんの頬
も紅をさし、若
返り、笑い
声も大きく
なる。子どもたちの
参加も、春の風をより
さわやかにしてくれた。
ここの桜が植えられ
た四十年前のことをご存じの
方から、太く立派になった今
の桜しか知らない方まで、年
に一度、その樹の下で集う：
この小さな町内会に住む特権
を、これからも存分に楽しめ
たい。
アア、今年もまた「泥酔」
し、十七時には就寝。来年も

今年もやってきました：
「町内花見会」!!
青天井にゴザを敷き、今年
は新調の横断幕を飾り、好天
の下、お手製の「豚汁」「漬け
物」に差し入れの「お酒」が
加わり、昼からの宴席。役員
の方々のご努力で、時間どお
りの開宴。
食し、呑み、春の
陽を浴びたせい、か、
参加者皆さんの頬
も紅をさし、若
返り、笑い
声も大きく
なる。子どもたちの
参加も、春の風をより
さわやかにしてくれた。
ここの桜が植えられ
た四十年前のことをご存じの
方から、太く立派になった今
の桜しか知らない方まで、年
に一度、その樹の下で集う：
この小さな町内会に住む特権
を、これからも存分に楽しめ
たい。
アア、今年もまた「泥酔」
し、十七時には就寝。来年も



会長からひと言...

天気にも恵まれるだろうか？
新参加者は？... z z z... ☆
※編集部注 この日は残念ながら
厳しい冷え込みでした。それにもか
かわらず、ご参加は47名にもな
りました。皆さん、風邪ひかなか
つたですか。来年はどうか暖かな日
でありますように...

日帰り旅行に初参加



21名の参加で盛り上がりました

27人乗りのサロンバスはゆったりで、後部は応接間風インテリアで、皆で談笑できるレイアウトです。テーブルを囲んで話しがはずみました。参加者のために奥村さんが作ってくれた歌集で合唱もでき、車中を楽しく過ごしました。

土曜日だったので渋滞を心配しましたが、圏央道と中央道と順調に進みすぎたほどで、途中の「道の駅」でひと休みの時間調整となりました。

この売店には珍しい山菜のコシアブラがあったので、早速買いました。また小さなモミジの盆栽もあって、これもつい買ってしまいました。

2班（町内会副会長） 上條 守弘
今回が初めての町内会・日帰り旅行への参加でした。曇り空で少し肌寒かったものの、久々の富士・沼津方面ドライブに楽しみな気持ちでバスに乗り込みました。

空はあいにく曇りのままで富士山は見えませんでした。第一目的地のヤクルト工場は富士の大自然の中にあり、澄んだ空気と鳥の音が響く素晴らしい環境に包まれていました。工場内はすべて自動化され、生産ラインには人がまばらで驚きました。内部の設

備も大変清潔感が漂っていました。体の中で活発に働くビフィズス菌は悪い菌を退治することなど、会議室で係の人からいろいろ説明をいただきました。これからは病気予防のためにときどき飲んでみようと思った次第です。



このあと、待望の昼食のために、沼津市内へ移動しました。メニューはちらし寿司で、新鮮な魚とおいしい野菜の煮物が載っていて、あれこれ語りながら楽しく食しました。具が足りないとか多いとか童心に戻ってはしゃぎ合い、楽しさで満腹になりました。

昼食後は「沼津御用邸記念公園」へ向かいました。御用邸内部は平屋で意外と質素でしたが大変に広く、いくつもの部屋が連なった廊下を進みました。部屋は畳の和室が中心で、寛（くつろ）げる雰囲気でした。窓や廊下の戸には当時のガラスがそのまま使われていて、「ゆがみ」や「でこぼこ」が時代を感じさせてくれました。

広い庭に出るとそのまま海岸へつながっていて、素晴らしい眺めです。この別荘の大きさは当時の天皇家の威光を十分に感じさせるものでした。

帰路は沼津から東名で都内へ向かい、初めて通る山手トンネルを経て、17号の高速出口まで一気に。なんと便利な時代になったものでしょう。

ご近所の皆さんともふだんはなかなか話す機会がなく、ようやく退職後のこの時期に今回のバス旅行で親しみを深めることができました。初めて参加する行事は億劫にも感じますが、これからの人生を有意義に過ごす新しい道を探す手助けになるものではないかと感じました。

☆☆

今年の活動方針

柳瀬川町内会・会長 竹前 栄二

平成二十二年度の町内会活動がスタートしました。

詳しい年間スケジュールは、先日お配りした冊子・「町内会の活動内容」の中に出ておりますので、ここでは今後の重点活動を説明したいと思います。

交流の場を

増やそう

その一つ目は町内に住む人々の交流の強化です。地域社会という共同体意識が希薄化している現在、小単位の会合、子ども会を通じた世代間の交流、アパート居住者の地域参加の取り組みに力を入れていきたいと思えます。そのひとつとして木曜日の茶話会を充実・拡大していきます。

今のところ、第一木曜はさくら会と合同の映画鑑賞会、第二

木曜は五班の高野さん指導による手芸教室、第三木曜はカラオケ会、第四木曜はお茶飲み会と

折り紙教室を楽しむ子どもたちと、講師の高木先生



して、常時十人くらいの方が思いの場所に参加して楽しんでいきます。

また、第四土曜日は折紙講師の高木先生を招き、折紙教室を開催しており、これも好評で大人も子どもも一緒になって楽しんでいきます。

さらに今後は、会員から寄贈のあった「囲碁」「将棋」で趣味の会を立ち上げ、小島氏から寄贈していただいた「ビデオ」は、映画鑑賞会のほか、子ども会での鑑賞会を行ったり個人に貸し出したりすることも検討していきます。また、月・水曜日に会館を貸しているNPO法人「しっさーず」との交流方法も検討していきたいと思っています。

安全を

強化しよう

二つ目の重点課題は防犯活動です。防犯パトロール隊の編成は、平成十九年以来変更していませんので、八月を目途に再編成をし、新しい陣容にしてい

く方針です。また最近、個人の自発的な思

いで花や木を植えていただいておりますが、これも防犯には効果があることで大歓迎です。ともかく地域の方が気持ちよく、気軽に会館に集い合い、声をかけ合って安全に暮らせる町内会にしていきたいと思えます。皆様のご協力をなにとぞお願いいたします。

☆☆



「地域の目」を大切にしましょう!

yanasegawa 文化物 シリーズ1

映画を見る会

奥村 隆重

7班(さくらんぼ会 会長)

毎週木曜日は、町内会館を利用して、町内会の会員が親睦を深める「ふれ合いの日」になっていきます。今年度から、第一木曜日は映画を見てその実を挙げていくというところで、町内会の役員と柳瀬川さくらんぼ会が中心になって「映画を見る会」を進めてまいります。

5月から始めて、すでに2回終

わりました。映画の鑑賞とその後のおしゃべりという内容です。一番の基本はどういう映画を見るかということですが、たまたま三月に小島さんから「映画ビデオ」をたくさんご寄贈いただきましたので、さしあたってはその中から選んでいくこととなります。

映画の目録も近々皆さまのお手もとにお届けしたいと考えております。ご希望の映画をお近くの役員に、お申し出ただければ希

望を参考に上映映画を決めていけると思っています。

5月の第一回目(参加7名)は、あのタローとジローの実話映画「南極物語」でした。2時間超の長編だったにもかかわらず、休憩も取らず、おしゃべりもしないで一気に見終わりました。

第二回目は参加者も11名に増え、原爆の悲惨さを描いた「この子を残して」を鑑賞しました。

この会をより楽しくするためのご要望・ご意見などありましたら、遠慮なくお寄せくださいますようお願い申し上げます。
☆☆

100本以上のビデオソフトの中には、「銀河鉄道999」やジェームス・ボンド(007)、さだまさしライブなど、さまざまな分野の名作がいっぱい



立派なビデオレコーダーも会員から寄贈されました

yanasegawa 文化カ シリーズ2

趣味の会

4班 多田 八重

町内会の皆さま方お一人おひとりの念願だった会館が完成して、もう2年になりました。今年には会館の管理を担当していますが、会館は使われない日はないくらい、いろいろな利用されています。

その中で、毎週木曜日は旧・茶話会の日で、今年度からは週



やさしく教えてくれる高野さん

ごとにいろいろな行事が開かれています。
私がその中で一番楽しみにしているのは、第2木曜日の「趣味の会」です。
その日は5班の高野さんが教えてくれる手芸の日です。
今までに3品作製しました。
どの作品も材料費が安いのに素敵なものばかりです。

講師役の高野笑子さんが「高齢者まつり(第一福祉センター・6/2~4)」に出品した「十二支の木目込み人形」は、志木市の代表として、埼玉県西部地区の展示会への出品を推薦されました。

高野さんは毎回「次は〇〇を作ります」と声をかけてくれます。6月の第2木曜日は「牛乳パックを使います。取っただいください」と声をかけてくれました。
それを聞いたときは、牛乳パックで何を作るのかと思いましたが、でき上がりがどんな物になるのか、今から楽しみです。

自宅にあるものを使って次から次へと作品ができることが楽しく、作っているときはもちろんです、でき上がった作品をあとで見るとうれしい気持ちになります。
今までは何かに使おうとして取っただい布の切れ端などいろいろなものを切り捨てることが多かったので、これからは捨てる前によく確認をしてみようと思えました。
皆さんもぜひ一緒に

第3回(5月)作品「金魚の額絵」に取り組む多田さん



第1回(3月)は「羽子板の額絵」、第2回(4月)は「ティッシュボックスカバー」を作りました。

参加して作ってみませんか？
高野さん、これからも楽しみにしています。
☆☆



5班 内城 羽美

私は 初めておりがみ教室にさ
んかしたとき、先生が作った作
品を見せてもらいました。

わたしが書きました

キリン・ぞう・しま
うま・とら・ライオ
ンなどたくさんあり
ました。

私は おりがみでこ
んなにつくれるのが
すごいと思いました。
私も、先生みたいに
キリンやぞうなどい
っぱいおりがみで作
れるようになりたい
など、思いました。

こまも作ったりしま
した。こまも作った
あとにみんなで、こ
またいけつをしまし
た。やなじいは、こ
まを作るときに5枚
くらいかさねて作っ
ていました。

みんなでたいけつし
たときは、なん枚も
かさねて作っておも
くなっていたからか

た。 りいやつはぜんぶまけていまし

回りがたも、やなじいが作った
ほうがすぐくまわっていました。

ママも参加



私は、こ
うやって
つくると
きに、少
しくふう
するだけ
ですごく
つよくな
ったりし
ます。

初めてのおりがみ教室たのしか
ったです。

次は、たなばたのたんざくづく
りがあるのでたのしみです。

またおりがみ教室があったらと
りをつくりたいです。

私は 図書かんに行っておりが
みのおりかたをいっぱいしてい
ます。

たんざくづくりのかざりは、い
ろいろなたんざくをつくりたい
です。

とてもたのしみです。 ☆☆☆

ないじょうつみ・5年生

子ども会会長

原文まま

文中の「やなじい」とは、子ども会
顧問の伊藤善信さんのこと

熱心なご指導の高木先生



yanasegawa
文化カ
シリーズ3

町内会からのお知らせ

新年度の役員会

5月8日(土)に月例役員会が行われました。

この回から参加者が新年度の班長さんたちになり、よりよい生活環境を共有できるよう、いろいろな討議が行われました。皆さん今後ともご協力よろしくお願いいたします。

新旧役員交流会

5月22日(土)には旧年度の役員の慰労を兼ねて、新旧役員との交流会がありました。

各年度の役員同士はなにかとコミュニケーションの機会があります。担当の年度が違ってもお名前とお顔が一致しなかったりしがちです。このような交流機会はこれからも大切であると感じました。

クリーン作戦

前日の雨もあがって気持ちよい青空に恵まれた5月8日(土)、親子のクリーン作戦・パート1が行われました。

開始時間の9時には、子どもさん10人を含み、35人の方が集まってくれました。

今回は町内と通学路を中心の清掃で、みなでいろいろなゴミを集めました。また、町内会館外周りの掃除も行い、周囲の雑草が除かれて、すっきりきれいになりました。

キャップを集めています

皆さんはエコキャップ(ペットボトルのフタ)でワクチン接種を提供できることをご存じでしょうか。

世界中の貧しい国では、生後

間もなく亡くなるケースも含め、5歳未満の生存率が50%と低い悲劇があとを絶ちません。

汚水や汚れた川で遊び、体を洗い、その水は食事にも使うそうです。もちろん、風呂やシャワーなどありません。私たちの国ではきれいな水が供給され、安心した生活を送っているのが想像が付きません。

大それたことは何もできませんが、去年の役員さんたちにはかったところ「良いことだから」と言っていたら、キャップの回収を始めました。また、このたび会館の玄関脇には回収箱を作ってもらいました。同じように、缶ビールのプルトップで車椅子を贈る運動もしています。キャップもプルトップも、どちらも回収箱に入れてくだされば助かります。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

3班(町内会副会長)

伊藤ふじ子

ここに入れてね!

エコキャップを集めて、リサイクル!



リサイクルされる
ペットボトルのキャップのことを
エコキャップって言うんだよ。

400個で10円の価値

(志木市・総合センターに持ち込みます)

世界の子どもにワクチンを!



20円でポリオワクチン一人分





階段に手すり

5月下旬、柳瀬川堤防の水門前にある階段に、手すりが設置されました。



高齢者が昇り降りするには危険だと感じた散歩仲間から「この階段に手すりがあるといいね」という話を奥村エイ子さん（7班）が聞き、それをもとに3月、市会議員に「手すり設置」を頼みました。調査の結果、申請が認められ、異例のスピードで施行・完成したものです。



転入・転出

この半年間では、9班に齊藤芳子さんと木内修さんが加わり

ました。

さっそく、今年度の町内会役員として、齊藤さんには班長、木内さんには副班長をお勤めいただいています。

なお、転入・転出ではありませんが、もと清水さんがお住まいだったところに白澤さんが移った（2月）ので、所属が6班から7班に変わりました。



柳瀬川町内会(埼玉県志木市)のホームページ

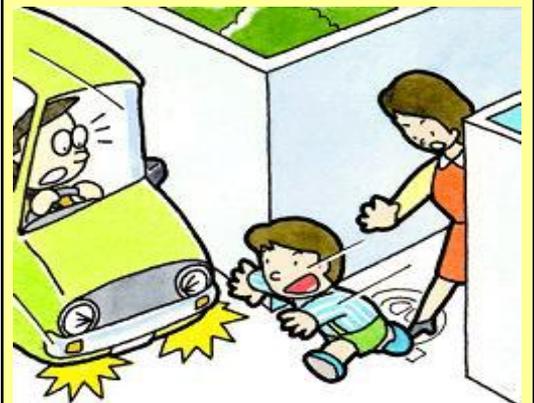
ジャンル	コーナー名	内容ダイジェスト
町内会の運営全般	■ 行事・催事スケジュール	月ごとの町内会行事や関連催事の予定一覧
	■ 過去の回覧	これまでの回覧の記録

柳瀬川町内会のホームページができました。前に来ていた回覧を見直したり、町内行事予定や町内会館の予約状況を確認したりすることができます。パソコンだけでなく、携帯電話でも一部の内容は見ることができます。皆さまのご利用をお待ちしております。



<http://yanasegawa.life.coocan.jp/>

子どもの飛び出しを防ごう！



しまった！では取り返しがつきません。子どもの動きは予測がつかないものです。走っての飛び出しや自転車での飛び出しは、わが町内でも実際に少なくありません。親御さんはもちろんのこと、見かけた人すべてが「その場で」しっかり注意してあげましょう。

編集後記



● 六月は「水無月」と呼ぶが、「無」は「の」と読まれ、本当は「水の月」と解釈されるらしい。季節もちょうど梅雨で、水の多い月だ。広報発行作業は、我々担当者にとっては何となく梅雨と同じ雨空だ。だが、編集完了後の今は、早めの梅雨明けみたいで心は快晴である。皆さまのご協力、感謝します。(K)

● 広報が人体の血液のように、町内会員の皆さまに町内のいろいろなことをお伝えしきることができればと思います。

広報部に加えていただいて、少しでもそのお役に立つことができれば幸せです。(O)

● 今年度は4班の三井さんに編集に加わっていただき、メンバーの平均年齢がぐっと若返りました。広報の内容もぐっと元気が出た…かな。(S)

● 初めて広報制作に携わることができて、新参者の私としては町内会がどのように動いているかをよく知ることができると感じる一歩と思っています。言葉における一つひとつの重みをよく考えて、皆様「また読みたくなる」広報を目指していきたいです。(M)

広報やなせがわ・第31号

編集：柳瀬川町内会 広報部

- 部長 川口 勲
- 委員 奥村 隆重
- 委員 杉原 正規
- 委員 三井 康継